



ACCESS 各ターミナル駅から乗換「北野白梅町」へ

- JR 円町駅から**
徒歩15分、または市バス 西ノ京門町から
15、204、205 北野白梅町A下車
203 北野白梅町B下車 臨 等持院東町D下車
- 地下鉄 今出川駅から**
市バス 烏丸今出川から51 北野白梅町A下車
203 北野白梅町C下車
- 地下鉄 北大路駅から**
市バス 北大路バスターミナルから204、205 北野白梅町C下車
- 地下鉄 西大路御池駅から**
市バス 西大路御池から205 北野白梅町A下車
203 北野白梅町B下車 臨 等持院東町D下車
- 阪急 西院駅から**
市バス 西大路四條から205 北野白梅町A下車
203 北野白梅町B下車 臨 等持院東町D下車
- 京阪・叡山電鉄 出町柳駅から**
市バス 出町柳駅前から203 北野白梅町C下車

Rakusei

RAKUSEI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL
2025 GUIDE BOOK



見学会・説明会のご案内

主な学校行事

- 文化祭[本校] 2024年9/13(金)~15(日)予定
- 体育祭[本校グラウンド] 2024年9/25(水)(雨天順延あり)
- クリスマス・タブロー[本校ヴィアートル講堂] 2024年12/23(月)

学校見学会

・各回1時間15分の予定
・本校HPよりご予約ください。定員になり次第、受付を締め切ります。(6月上旬申込開始予定)

- 2024年7/27(土) 午前9時~、午前11時~、午後1時30分~、午後3時30分~
- 7/28(日) 午前9時~、午前11時~、午後1時30分~、午後3時30分~
- 8/24(土) 午前9時~、午前11時~、午後1時30分~、午後3時30分~

オープンスクール

2024年11/16(土) ※詳細につきましては、本校HP等で随時お知らせいたします。

入試説明会・相談会

- 私学フェアKYOTO (京都私立中高連合会主催) [於 みやこめっせ (京都・岡崎公園)] 2024年6/8(土)午後1時~午後4時 6/9(日)午前10時~午後4時
- 京都私立中学高校展 (京都私立中高連合会主催) [於 みやこめっせ (京都・岡崎公園)] 2024年8/31(土)~9/1(日)午前10時~午後4時
- 京都西地区私立中高入試相談会 [於 イオンモール京都] 2024年9/28(土)
- 洛星中学校入試説明会 *本校ホームページにてオンデマンド配信 2024年10/1(火)~1月中旬(後期入試終了まで)
- 京都府私立中高入試相談会 (京都私立中高連合会主催) [於 京都ガーデンパレス] 2024年11/30(土)午前10時~午後4時

すべての行事は予定であり、変更の可能性があります。



心と頭と体の バランス

本学園は「キリスト教カトリック精神に基づく、『全人教育』」を目標に掲げて教育を行っています。
人は神によって創造され、神から無条件に愛されています。
一人ひとりが神から授かった賜物である命、個性、能力を大切に、授業やクラブ・課外活動、宗教行事などを通じて心、頭、体のバランスのとれた人間へと成長できるよう見守ります。



「人の痛みに気づき寄りそう心」
「学ぶ楽しさを知ること」
を大切に

洛星で学ぶ人たちが、他者のために工夫し行動できる存在となり、隣人、社会の人々、そして世界の人々に貢献するよきリーダーとなることを願っています。

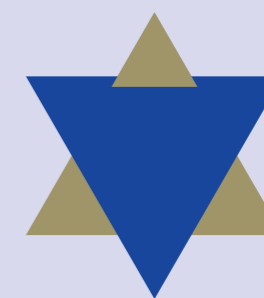


理事長 島田 眞路



校長 小田 恵

校章



本学園の校章は、

①人間本質 ②神と人間との関係 ③教育の根幹

をさす三点を結んで作られる三角形と、学園の守護者聖ヴィクトールの頭文字Vを図案化した三角形とを組み合わせた星形です。三角形の一つは天に昇り行く人間の祈りを、他の一つは神の座からふりそそがれる祝福をかたどり、この二つの三角形からなる星は、人間が靈魂と肉体との神秘的結合になるものであることを象徴しているとともに、本学園の輝く希望をもあわせて象徴しています。彩色は黄金色と濃紺色で青少年教育の根幹、すなわち潔白と誠実を表しています。

豊かな人間性を育む 宗教教育

本校の教育は、キリスト教カトリックの世界観・人間観に基づいています。「人間は神の似姿である」という聖書の言葉をもとに、「互いに愛し合いなさい」というキリストの言葉を通して、人間尊重の精神を養うことをめざしています。そのために、正課である「宗教」の授業をはじめ、さまざまな宗教教育の機会を設けています。



“SINITE PARVULOS VENIRE AD ME”
子供たちを私のもとに来させなさい

設立母体

1831年ルイ・ケルブ神父によりフランスのリヨン市にヴィアートル修道会が創立されました。この修道会は、4世紀のすぐれた教育者 聖ヴィアートルを守護者と仰ぎ、青少年教育と布教とを目的として、設立されました。

年間行事の中で

● 聖体賛美式

入学式や卒業式に際して、式に先立ち「聖体賛美式」を行います。これは、生徒、保護者、教職員に神の祝福を願う儀式です。

● 創立記念ミサ

学園の守護者聖ヴィアートルの祝日に当たる10月21日を学園の創立記念日とし、ミサを行います。学園のますますの発展と世界の平和、世界の人々の幸福を願い、お祈りします。

● アガペー

始業式に続き行われる、キリストの受難と復活を伝える聖書の朗読を通して、神の愛を思い起こす儀式です。

● 宗教講演会・人権講演会

外部からの講師をお招きし、お話を聞きます。生きた声を聞き、人間や社会について考える機会の一つです。

● 追悼ミサ

キリスト教カトリックにおいて、11月は亡くなった方を思い起こす月とされています。本校でも11月に学園関係の故人を追悼するミサを行います。

● クリスマス・タブロー

12月23日、キリストの誕生の喜びを表すクリスマス・タブローを行っています。タブローは、宗教音楽をバックに聖書の場面を絵画的に表した美しく荘厳な劇です。中学1年生は全員がキャストまたは聖歌隊として参加します。中学2年生～高校2年生の有志を含め、合計500名以上の生徒が、キャストまたはスタッフとして参加しています。

〈宗教の授業〉

中学各学年と高校3年では、正課として「宗教」の授業を行っています。中学校では、キリストや聖書の言葉を通して人間や社会について考え、高等学校では、キリスト教の価値観を通して自分たちが責任を担うべき現代の問題について考えを深めていきます。

〈朝の祈り〉

1日の始まりにあたって神の恵みを願う「朝の祈り」を、始業前の時間にチャペルで行っています(自由参加)。

〈宗教研究〉

毎週木曜日の放課後を「宗教研究」の時間とし、生徒たちがそれぞれ関心をもった事柄を、自ら探求し理解を深めていきます。

中学2年生以上が自由参加です。学年の枠を超えて関心をもった講座に参加します。

- 日本の宗教
- ボランティア(インターアクトクラブ)
- 脳の中の「神」
- ハンドベル
- 点字教室
- 学校を美しく など

〈中学1年生〉

新入生は、総合学習としてチャペルのウィリアム神父からキリスト教やカトリック、クリスマス行事の意味などについて学びます。



『思いやる気持ち』を育む 生徒心得

社会の一員として生活していく上で、必要不可欠な心がけがあります。
「小さなことに忠実である」ということがいかに大事であるかを理解し、
実行できるようにします。



● 静 粛

校内では静粛を守ること。静粛は理想的な学校生活をおくる基礎になるものであり、学習に精神を集中させるためにも必要なものである。

● 時間厳守

学校の内外を問わず、いかなる場合にも時間を厳守すること。時間厳守の習慣は社会生活の根底をなすものであり、規則正しい生活をおくるためにも欠くことのできないものである。

● 公共心

学校の内外を問わず公共心を重んずること。公共につくす精神は、社会生活における個人の最小限の義務であり、左記の4項目を守るためにも絶対に必要なものである。



● 礼 儀

常に礼儀正しくすること。礼儀は自己の人格の表れである。礼儀は一つの形式をとって表されるものであるが、形式だけのむなしなものにならないように、いつも他人に対して尊敬・親切・協力の心を保つことが大切である。

● 美化整頓

常に校内の美化整頓に心掛けること。自分たちの環境を常に清潔にしておくことは学習にふさわしい雰囲気を作るために必要である。

在校生 Message

「進取果敢」



中学2年生
林 遥さん

「ぼくらの今日の学びが
未来の世界を創っていく」



中学3年生
藤田 結悟さん

充実した1日になるように 洛星の1日

8:25
登校時間

8:30
ショートホームルーム
出欠点検・諸連絡
合同朝礼
週1回 校長先生のお話など

8:40
1時間目 開始
[45分授業]
45分授業で放課後に時間をとり、諸活動を充実させる

12:10～12:55
昼休み
土曜日は12:10に授業終了

13:00～
5時間目 開始

14:40
6時間目 終了
(水・木曜日)

15:10～
宗教研究
(毎週木曜日)

15:35
7時間目 終了
(月・火・金曜日)

前期 17:40 | 後期 17:10
クラブ活動

前期 18:00 | 後期 17:30
下校時刻

教科指導

心と頭と体を育てる全人教育という目標において、教科指導はとても大切な要素です。生徒全員が大学進学を希望しているため、中高一貫教育のメリットを活かし、効果的でゆとりある教科指導を実施しています。そして、確かな学力を育めるよう6年間の学園生活を、各2年ごとに基礎期・充実期・発展期に分け、生徒たちの成長に応じた取り組みが行えるよう配慮しています。

学年	教科	基礎期											総合学習	HR								
		国語	社会	数学	理科	保健体育	音楽	美術	技術家庭	宗教	英語	総合学習										
基礎期	中学1年	5	5	6	3	3	2	2	2	1	6	2	1									
	中学2年	5	4	6	4	3	2	1	2	1	6	2	1									
充実期	中学3年	5	5	6	4	3	1	2	1	1	6	2	1									
	学年	教科	地歴					公民		理科				保健体育	音楽	美術	情報	家庭	宗教	英語	総合探究	HR
			地理総合	歴史総合	地理探究	日本史探究	世界史探究	倫理	政治・経済	公共	数学	物理	生物									
高校1年	5	2	2					2	6	2	2	2		3	2 1科目選択		2		6		1	
発展期	高校2年	文系	7		4 2科目選択				6	1 1科目選択	1 1科目選択			3	2 1科目選択					6	2	1
		理系	5		2 1科目選択				6	6 化学必修+1科目選択				3								
	高校3年	文系	7		3 1科目必修	3* 1科目自由			6*	2* 2科目自由選択				3					1	7	1	1
		理系	5		3 2科目選択				7	6* 2科目自由選択				3								

*高校3年は、地歴・公民・数学・理科で自由選択あり。

●上記カリキュラムは、中学1年～高校1年は月曜日から土曜日までの6日間で、高校2年・3年は月曜日から金曜日までの5日間で実施しています。
●高校2年・3年は、土曜日に特別講座制授業を行っています。

土曜講座

高校2年・3年では通常の授業とは異なり、生徒の希望に基づいた講座制授業を実施し、大学受験対策や高大連携講座など、多様な授業を展開しています。また高校の模擬テストも、通常授業に支障がないよう土曜日を中心に実施しています。中学1年～高校1年では通常の授業を行います。



補習・講習

中学では、小テストや宿題の提出状況などに基づき、適宜放課後に補習を実施し、基礎学力の定着に努めています。高校では、基本を確認する補習とともに、発展的な補習も早朝や放課後に実施しています。長い夏期休暇中には、中学を含めクラブ活動にも配慮しながら、大部分の生徒が参加する補習・講習を実施しています。高校1年・2年では、英数国を中心に計10日間、高校3年では理科・社会を含め計15日間の講習を設定し、特に高校3年では大学受験に向けた多種多様な講座を用意しています。冬期休暇中にも高校各学年で、4～5日間の講習を行っています。

高校3年夏期講習の一例

国語	●現代文共通テスト演習 ●記述現代文 ●共通テスト的古文 ●2次試験的古文 ●漢文共通テスト演習
数学	●数列演習 ●整数問題演習 ●図形と方程式 ●確率 ●複素数平面 ●数学Ⅲの微積(演習)
英語	●共通テスト対策 ●長文問題演習 ●読解演習 ●英作文演習 ●自由英作文 ●ディスカッション
地歴公民	●世界史共通テスト演習 ●先取り戦後史 ●日本史演習(文化史) ●系統地理演習
理科	●理系物理(熱力学・電磁気) ●物理分野別基礎・標準問題演習 ●有機・無機演習 ●理系生物

教科概要

●全体

各学年で原則として一人の授業担当者が5クラス全部を担当することで、すべての生徒に統一的な教科指導ができる体制をとっています。高校2年から多くの教科で文理別の授業編成となり、選択科目が増えますが、生徒の希望を尊重して科目を選択する形をとっています。

●国語

古典文法を導入する中学2年で分割授業を実施し、中学3年では漢文の内容もとりに入れています。漢字検定は、中学各学年で4級～準2級、高校2年で2級を受検します。高校2・3年の文系選択者には「文学国語」の授業が加わり、思索を深めるとともに、大学受験以降も視野に入れた授業をします。また、狂言・落語・能の鑑賞をするなど、古典文化に触れる機会も全学年で設けています。

●英語

6年間を通じて週6時間以上の授業を配当し、外国人教員(ネイティブスピーカー)を全学年に配置し、4技能を重視した授業を行っています。中学全学年で週2～3回の分割授業を実施して、高校での高度な授業にも対応できるように、少人数できめ細かな指導をしています。また、英検などの外部検定試験を積極的に受験しています。

●理科

中学1年・2年ではほぼ中学内容を終え、中学3年から余裕をもって高校内容を学習します。3つの実験室を活用して実験・観察で生徒の興味を引き出す授業を展開しています。高校2年からは、文系・理系別の授業編成を行い、特に理系に多くの時間を配当して大学受験に対応する態勢をとっています。

●数学

全学年で週6時間以上の授業を配当し、中学2年末までに中学課程を終了します。また、中学3年から無理なく高校の内容に入れるように配慮しています。高校2年・3年では文系・理系別に大学受験に向けた体制をとっています。

●社会

校外授業として、中学1年の歴史で奈良、中学2年の地理で実際の扇状地に足を運び、授業内容を現地で実際に自分の目で確かめる機会を設けています。高校2年からは、大学受験に向けて各自の希望に基づいて選択した科目を学習します。文系では二次試験向けの論述問題対策も行います。

進路指導・合格実績

高い潜在力を秘めた生徒一人ひとりが、「合格できる大学」を探すのではなく、能力・適性に応じて「行きたい大学」を受験することを最優先に指導していきます。

きめ細かなサポート体制

●進路指導室

大学の入試問題集や各種資料など、進路を考えるための書籍や受験勉強に必要な資料が用意されています。この部屋に常駐する進路指導担当の教員が、随時生徒の面談に応じ、さまざまなアドバイスを行っています。



●進路講演会・「進学指導資料」

将来に就きたい職業や入りたい学部を考えるため、中学3年時から、外部の方(大学教員や会社員など)や本校卒業生を講師とする進路講演会を随時実施しています。また、職業と学部が直結している医学部志望者に対しては、OBの医学部教授や現役医を講師とする講演会を実施しています。高校2年・3年時には、卒業生の校内成績と大学合否結果を分析した「進学指導資料」を配布し、より現実的に受験に向けた目標設定ができるよう指導しています。

●実力テスト

学力の定着度を確認し、その後の学習の指針とするため、実力テストとして、高校1年で3回、高校2年で4回、高校3年で6回、外部の模擬テストを採用して実施しています。

●「進路のしおり」・京大キャンパスツアー・OB職場訪問

高校1年時には、冊子「進路のしおり」を配布し、学問や職業に対する興味・関心を引き出すきっかけとしています。6月には、京都大学に在籍する本校OBの学生たちに、グループに分かれて京大構内を案内してもらい、さらに本校OBの教授陣に講演をいただき、「京大キャンパスツアー」を行っています。また、さまざまな職業で活躍している本校OBの協力のもと、実際にOBの職場を訪問し見聞を深める機会を設けています。

高校2年時には、よりいっそう踏み込んだ進路選択に資するため、理系生徒(希望者)を対象に、京大桂キャンパスの研究施設を見学し、本校OBの教授陣による模擬講義を体験する「京大桂キャンパスツアー」も行っています。

在校生 Message

「派手で目立つ運動部」ではない私でも、在校生メッセージを書かせてもらえる。

そもそも。その事実だけを見ても、洛星の特徴が濃く表れているのではないのでしょうか。

私は、文芸部の部長を務めています。文芸部。簡単に説明すると、小説などを執筆して、同人誌を作る部活です。少しマイナーな部活かと思われるかもしれませんが、本校には、驚くほど多彩な生徒が沢山いるので、私などは平凡な方。周りを見渡せば、鉄道の音オタクあり、哲学に明るい者あり、さらには、生物オリンピックの日本代表候補者もあり…。

書いたのは一部です。…それどころか、紹介した彼らは、実は全員、文芸部の部員たち。そんな本校は、まさに「個性のサラダボウル」と言えるでしょう。洛星は互いの特徴を認め合い、まっすぐ生きることが出来る学校なのです。

そして、彼らの情熱が連鎖を産み、同じ生徒である私の背中を押してくれることも稀ではありません。東北宗研(東日本大震災の被災地を訪問するボランティア)への参加や、出店した文学フリマ(本を売る催し)の利益を能登半島地震寄付に充てるなど、私が

社会問題を意識するようになったのも、周りの影響でした。

生徒ばかりを褒めているようですが、多くは、学園の支えがあったからこそ開花。さきほど紹介した文学フリマも、高校生の出店は珍しい中、快く認めて頂きました。洛星が演出する「秩序ある自由」の中、生徒は仲間と高め合い、成長してゆくことが出来るでしょう。

星の名を冠する学園には、もちろん、煌びやかな人もいます。しかし、星にも様々なものがあるのです。一等星に惚れこむ日もあれば、静かな星に涙することもあるでしょう。世間一般では、奇妙な光だと誤解される人でも、同輩は温かく受け入れてくれ、先生方は必ずあなたの背中を押してくれます。

男子校ながら、洛星は、真に「多様性」であふれる学校なのです。



高校2年生
松村 崇義さん

主な大学合格数

()は現役合格者

国公立					
大学名	学部	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度
京都大	文	4 (3)	2 (2)	4 (3)	4 (2)
	教育		1		1
	法	7 (4)	7 (4)	7 (6)	8 (5)
	経済	6 (4)	3 (2)	5 (2)	6 (4)
	理	5 (4)	2 (2)	4 (4)	3 (2)
	医 医	2 (1)	3 (3)		3 (1)
	医 人間				
	薬	1 (1)		1 (1)	1 (1)
	工	16 (13)	17 (14)	14 (8)	16 (11)
	農	6 (1)	4 (3)	4 (4)	4 (3)
	総合人間	1 (1)			
	計	48 (32)	39 (30)	39 (28)	46 (29)
	東京大	文1	3 (1)	2 (2)	1
文2		1 (1)		1	3 (3)
文3			1		1 (1)
理1		2 (1)	3 (3)	4 (3)	4 (3)
理2			1 (1)	1 (1)	
理3				1 (1)	1 (1)
計		6 (3)	7 (6)	8 (5)	11 (10)
大阪大	文	1 (1)	1 (1)	1	2 (1)
	人間科				
	外国語	1 (0)	4 (3)		1 (1)
	法	2 (0)	1 (1)	3 (1)	
	経済	2 (2)	1	2 (1)	3 (3)
	理	1 (1)	2		
	薬				
	医 医	2 (1)	1 (1)		2
	歯				2 (1)
	工	6 (3)	5 (2)	6 (4)	2 (2)
基礎工	1 (0)	1 (1)			
計	16 (8)	16 (9)	12 (6)	15 (8)	
神戸大	文	1 (1)			2 (1)
	国際人間	1 (1)	4 (4)	2 (1)	1
	法	1 (1)			1
	経済	2 (1)	3 (1)	1	1
	経営	4 (2)		5 (4)	2 (1)
	理	1 (0)		1 (1)	
	医 医	1 (0)			1 (1)
	医 保健				
	工	7 (4)	2 (1)	2 (1)	5 (2)
	農	4 (0)	3 (2)	1	1 (1)
	海洋政策			2 (1)	1
計	22 (10)	12 (8)	14 (8)	15 (6)	

国公立				
大学名	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度
京都府立医科大	7 (5)	9 (7)	9 (8)	12 (7)
滋賀医科大	2 (0)	1	4 (2)	8 (3)
北海道大	12 (6)	5 (3)	5 (1)	10 (7)
東北大	3 (3)	2	1 (1)	2 (1)
東京工業大		1 (1)	1 (1)	1 (1)
一橋大	2 (2)	4 (3)	1 (1)	2 (1)
名古屋大		3 (1)	3 (3)	2 (1)
九州大	2 (0)	3 (1)	4 (3)	2
京大工織大	12 (7)	6 (4)	8 (6)	10 (5)
大阪公立大(市立大)				6
大阪公立大(府立大)	21 (14)	9 (2)	11 (5)	7 (1)
その他国公立大	47 (19)	42 (15)	46 (19)	40 (8)
国公立大 計	200 (109)	159 (90)	166 (97)	188 (88)
うち医学部 計	37 (13)	31 (17)	35 (20)	46 (19)

私立				
大学名	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度
早稲田大	12 (2)	12 (2)	10 (4)	18 (9)
慶応義塾大	10 (3)	13 (6)	20 (7)	22 (9)
上智大	5	6 (2)	8 (3)	2 (1)
東京理科大	2	12 (1)	8 (2)	3
中央大	3	7 (2)	2	
同志社大	67 (19)	46 (18)	32 (1)	36 (1)
立命館大	86 (28)	64 (25)	44 (7)	47 (8)
関西学院大	10 (5)	11 (5)	7 (1)	10 (2)
関西大	16 (7)	13 (3)	13 (3)	16
大阪医科薬科大	15 (4)	11 (3)	7 (1)	13 (5)
関西医科大	10 (3)	8 (4)	8 (4)	7 (3)
その他の私立大	127 (34)	106 (28)	79 (18)	96 (20)
私立大 計	362 (105)	309 (99)	238 (51)	270 (58)

大学校				
大学校名	2024年度	2023年度	2022年度	2021年度
防衛医科大学				2 (1)
防衛大学校	3 (1)			
気象大学校				
水産大学校	1			1
大学校 計	4 (1)			3 (1)

本学創立からの延べ国公立大学合格者 (1958~2024年度)

京都大	4,507
東京大	1,027
大阪大	951
神戸大	730
滋賀医科大	284
京都府立医科大	636
その他の国公立	3,767
国公立合計	11,902

延べ卒業生数 14,108名

生徒主体の活動・発表の場 年間行事

●文化祭

3日間にわたる文化祭は、生徒が主役となる最大の発表の場。合唱、演劇、展示をはじめとして、多くの文化クラブの公演や展示、有志の模擬店やライブ公演など、多種多様な発表の場で多くの生徒たちが生き生きと活動しています。それを支えるのも、文化祭企画委員と呼ばれる生徒の組織。さまざまなパートに分かれた高校2年生を中心とする生徒たちが、おもてなしの心で多くのお客様をお迎えます。



●体育祭

6学年がA～Eのクラスごとに5つのチームとなり、競技の順位を競います。応援の中心は高校2年生。各クラスは思い思いのテーマに沿って巨大なパネルを制作、アトラクションを披露し体育祭を盛り上げます。競技中は、応援団長が中心となって懸命に応援合戦を繰り広げます。



●生徒会行事

生徒会主催の行事として、さまざまな競技に分かれてクラス対抗で行われる球技大会等があります。



授業だけでは得られない、さまざまなことを体験する課外活動。どのような活動であっても、それを実施するにはチームワークや一人一人の判断力、創造力、忍耐力などが求められます。お互いに励まし合って汗を流した思い出や人と人との交流の輪が、人間形成に欠くことのできない良き経験となることでしょう。多彩な行事を通して、そのふれあいの中から自主性と協調性を養い、豊かな人間性を育てます。

2024年度 実施予定

前期	4月	8日 ●入学式 9日 ●前期始業式 23日 ●遠足 23日～24日 ●中学1年 宿泊研修
	5月	27日～31日 ●前期中間考査
	6月	14日・15日 ●保護者面談 23日～28日 ●高校2年 研修旅行
	7月	18日～ ●夏期休暇
	8月	～31日 ●夏期休暇
後期	9月	13日～15日 ●文化祭 25日 ●体育祭
	10月	7日～11日 ●高校3年 前期末考査 9日～16日 ●中学1年～高校2年 前期末考査 17日～19日 ●秋期休暇 21日 ●後期始業式・創立記念行事
	11月	8日・9日 ●保護者会 16日 ●オープンスクール 20日～23日 ●中学3年研修旅行 27日 ●学園関係者追悼ミサ
	12月	9日～14日 ●後期中間考査 23日 ●クリスマス・タプロー 23日～ ●冬期休暇
	1月	～7日 ●冬期休暇 ●中学入学試験（前期・後期）
	2月	中旬 ●生徒会行事 28日 ●高校3年卒業感謝ミサ
	3月	1日 ●高校卒業式 7日～12日 ●後期末考査 22日 ●中学卒業式・終業式/高校終業式 24日～ ●春期休暇



仲間と一緒に熱くなる クラブ活動

本学園がめざす全人教育の達成のため、特別教育活動の一環として、知的向上および心身の練磨を目的に、各分野にわたって多くのクラブが活動しています。高校2年までは全員どこかのクラブに所属することになっています。生徒たちが集まって同好会をつくることも可能です。

クラブ一覧

●文化クラブ

- ・オーケストラ部
- ・演劇部
- ・謡曲部
- ・茶道部
- ・生物部
- ・写真部
- ・天文部
- ・地理部
- ・美術部
- ・囲碁将棋部
- ・歴史部(中学)
- ・ECL(中学)
- ・無線部(中学)
- ・地学部(中学)
- ・ロボット研究部
- ・ESS(高校)
- ・文芸部(高校)
- ・料理研究部(高校)
- ・新聞局
- ・放送局
- ・図書委員会

●体育クラブ

- ・バドミントン部
- ・バスケットボール部
- ・サッカー部
- ・バレーボール部
- ・ハンドボール部
- ・スケート部
- ・野球部
- ・ソフトテニス部
- ・テニス部
- ・卓球部
- ・水泳部
- ・山岳部
- ・陸上競技部
- ・剣道部
- ・柔道部
- ・弓道部
- ・ラグビー部(高校)

●同好会

- ・鉄道研究会
- ・模型同好会
- ・ラグビー同好会(中学)
- ・料理研究会(中学)
- ・資産形成同好会(高校)
- ・IT人材育成同好会(中学)
- ・軽音楽同好会(高校)
- ・グリークラブ(高校)
- ・歴史同好会(高校)
- ・スポーツデータ解析同好会(高校)
- ・反響板同好会(高校)
- 他



在校生 Message

私は、洛星でしか出来ない経験を大量にしてきました。洛星の校風が、きっと私の性格と奇跡的に合っていたのでしょう。

まず挙げるべきは部活動です。私は柔道部とグリークラブに所属しています。柔道部では仲間と共に日々楽しく稽古をして、三段を取ることが出来ました。グリークラブでは、2024年4月現在、秋の文化祭に向けて練習をしています。どちらも充実していて、間違いなく私の人生の糧となっています。

部活動の他にも、洛星には、生徒が活躍できる多くの機会があり、私はその多くに関わってきました。中でも、文化祭・クリスマスブロー・宗教研究「東北に学ぶ」は、私の大きな思い出です。文化祭では総務パートとして、タブローでは演出と聖歌隊として活動してきた中で、大勢のパート員をまとめる難しさや、皆と一つの目標に向かって努力する充実感、喜びを学びました。宗教研究では、各自が東日本大震災について学び、それらを仲間と共有し、皆で実際に岩手県を2回訪れました。現地に住む方々からお話を聞いたり、高齢者の方々と交流したりしたことがきっかけとなり、卒業後の夢が決まりました。現在、災害医療を専門とする医師をめざして受験勉強中です。



高校3年生
中田 主成さん

中学受験で志望校に落ち続け、最後の頼みで、何とか洛星に後期日程で合格させていただきました。「せっかく洛星に入ったのならやれることを全部やろう」と決意して、入学したのを覚えています。それから6年、何にでも手を挙げ続けた洛星生活でした。その間、持った肩書は数知れず。それらの肩書き自体は取るに足りないものですが、そこで得てきた経験は私の大切な宝物です。この学校を「母校」と言える幸運に、心から感謝しています。



国際交流

2019年度以前は、5つのプログラムを実施していました。コロナ禍を経て、昨年からは①③を再開し、今夏から②を新しく始めます。また中学3年生では卒業式後のシンガポール研修など、新たな別プログラムも企画しています。

①次世代リーダー養成プログラム 高校2年

高校2年生20数名が、世界最高学府の一つであるハーバード大学に滞在し、次世代リーダーとなる自己の資質に気づき磨くプログラムです。キャンパス内外での研修は、高校生レベルの英語レッスンに収まらず、現地の教授・学生・企業人からの講義、それを受けて少人数グループに分かれての討論・プレゼンテーションを繰り返します。宿泊先の学生寮では、夜遅くまでハーバードの学生が各グループに一人ずつ付き、課題に取り組んだり世界の諸問題や個人の夢を語り合うなど、全身から刺激を受ける1週間です。

②イギリス短期留学プログラム 高校1年

高校1年生20数名が、英国名門パブリックスクールのヘイリーベリー校で寮生活を送りながら同校のインターナショナルサマースクールに参加します。午前は英語レッスン、午後はスポーツやアートなどのさまざまな選択型アクティビティ、夜も他国からの留学生との交流活動を行います。週末にはロンドン観光やオックスフォード、ケンブリッジのスタディツアーもあり、英語力向上と異文化理解交流の充実した2週間を過ごします。

③カナダ表敬訪問 中学3年

昨年夏にコロナで休止していたこのプログラムを再開し高校1・2年生から8名が、そして今春は中学3年生から選抜された6名が、洛星を創立したヴィアートル修道会の故郷カナダ・モントリオールへ派遣されました。修道会本部や姉妹校など、ゆかりの地を訪ね、元校長・理事長の神父様たちから創立以来の物語を聞き、カトリックの精神を心に刻む旅となりました。ケベック州内の観光も組み込まれ、都市・自然・文化を満喫する1週間です。

2024年2月29日 在校生との離別式にて

私たち67期生は明日3月1日、この学び舎を卒業し、それぞれが新たな別の道に踏み出します。洛星での6年間を終えるにあたり、後輩の皆さんにメッセージを送ります。

一つ目は、この学び舎でやれることをすべて全力でチャレンジしてほしい。毛嫌いせず一度はやってみてほしい。たとえば文化祭や体育祭、クリスマスブロー。これらは、先輩や後輩と分け隔てなく協力し関わり合える、洛星に入ったからこそ経験できる素晴らしい行事です。今まで関わったことがなかった人でも、まだ遅くはありません。やってみたい気持ちがあるなら今からでも参加してみてください。私も高校1年からタブローのハンドベル部門に入り、皆で息を合わせて一つのものを完成させる素晴らしさを知りました。この経験は生涯忘れられない思い出になると思っています。

勉強においても同様です。共に切磋琢磨しながら高め合える友達がいる。いつでも質問できる、丁寧な個人添削もして下さる先生がいる。この洛星という環境を精一杯生かし、毛嫌いせずチャレンジすることを忘れずにください。

勉強もクラブも学校行事も、6年間の中でその一瞬一瞬を楽しめたと感じるように、何でも全力で行動してほしいと思います。

二つ目は、自分自身と向き合う時間を大切にしてください。AIの登場により、「自分自身に何ができるか」が問われる世の中になっていきます。自分が楽しめることは何か、やりたいことは何か、自分を役立てられることは何か。これらをつきつめて考えることはとても大事です。それを模索していくのに十分な環境が、洛星にはあると思います。

三つ目は、日常に満ちている当たり前だと思っていることに、しっかりと感謝を伝えてほしい。朝起こしてもらえること。朝ごはんやお弁当が用意されていること。食堂でご飯を食べられること。学校に通えていること。ちゃんと帰る家があること。我々の日常には、当たり前にも思える当たり前でないことが沢山あります。それらに感謝を伝えられる人になってほしい。支えられることは当たり前でない。そのことへの感謝を少しでも伝えることができる人になってください。

最後に、後輩諸君へ感謝とエールを。コロナによる影響が残る中、かつての文化祭を取り戻すべく頑張ってくれた、高校2年生を中心とした在校生のみなさん、本当にありがとう。みなさんのおかげで、私たち高3は最後の合唱や模擬店に本気で取り組むことができました。次に中心となる高校1年生、そして中学生のみなさん、来年からはそれぞれの学年が背負っていく立場や、下の学年に後輩が増えていきます。みなさんが先輩から学び受け継いだ良い伝統を後輩に示せるように、みなさんが思う理想の先輩になれるように、頑張ってください。



67期卒業生総代
小野 奏さん

施設紹介

文武両道を実践する本校は、野球やサッカー、ハンドボールなどが十分に行える13,000㎡の広さを誇るグラウンドをはじめ、人工芝のテニスコート、25mの屋内温水プールなど、充実の設備を完備しています。また、図書館には、書籍75,000冊、雑誌50誌、新聞8紙などを保有し、知的探求心を大いに刺激します。



図書館(中央棟1F)



食堂(中央棟2F)



洛星ミレニアムプール



茶室(松源庵)(WEST WING 1F)



ヴィアートル講堂



サン・ピエトロ大聖堂壁面レリーフ
(WEST WING 地下1F)

歴史

- 1948(昭和23)年 8月 ヴィアートル修道会員来日
10月 左京区北白川に京都本部設置
- 1951(昭和26)年 12月 学校法人設立認可
- 1952(昭和27)年 4月 中学校開校3クラス編成
- 1955(昭和30)年 4月 高等学校開校3クラス編成
- 1962(昭和37)年 3月 第一洛星会館竣工(創立10周年)
- 1963(昭和38)年 4月 高等学校4クラス編成
- 1964(昭和39)年 4月 中学校4クラス編成
- 1966(昭和41)年 4月 ヴィアートル講堂(大講堂)竣工
- 1971(昭和46)年 10月 創立20周年記念式典
- 1982(昭和57)年 4月 高等学校5クラス編成
6月 創立30周年記念式典
- 1983(昭和58)年 4月 高等学校6クラス編成
- 1991(平成3)年 4月 創立40周年記念式典
- 1993(平成5)年 4月 中央棟・家庭科棟竣工
- 2001(平成13)年 4月 ミレニアム館竣工
(室内温水プール・テニスコート・駐輪場)
- 2002(平成14)年 1月 本館EAST WING(東棟)竣工
10月 創立50周年記念式典
- 2003(平成15)年 3月 本館WEST WING(西棟)竣工
- 2004(平成16)年 4月 中学校・高等学校5クラス編成
- 2011(平成23)年 10月 西校地竣工
(テニスコート・弓道場・実習農園)
創立60周年記念

世界中で活躍している卒業生たちは、洛星の宝です。

卒業生 Message



19期 (1976年卒)
松井 道宣さん

洛星の卒業生はさまざまな分野で活躍をしています。私の属する医療の分野では、2000名以上が現在、医師として医師会活動や大学等での臨床・研究の場で活躍をしています。そして年に1回「洛星医師の会」が開催され、学年を超えて親睦を深めています。卒業してからのつながりは洛星の大きな宝の一つです。

さて、プロフェッションという言葉聞いたことがあるでしょうか。「プロフェッショナル」という言葉はよく聞きますね。どちらも「プロフェス」ということばを語源としています。この「プロフェス」という言葉は「神の信託」という意味の言葉です。中世のヨーロッパで広く考えられていたことですが、プロフェッションと呼ばれる職業には医師のほか、聖職者(神父、僧侶、牧師)、法曹があります。「医師はプロフェッションである。」ということは「人に尽くすように天地神明に誓うことが求められる専門職」ということです。

医師は人の命、聖職者は魂を、法律家は権利という人間にとって大切なものを扱うという点で共通しています。洛星ではすべての人を大切にすることを学びます。そして、神に与えられた自らの力を十分に伸ばし、それぞれの立場で社会に貢献しています。

(医療法人理事長)



51期 (2008年卒)
新実 彰平さん

6年間にわたる洛星野球部での活動は、私の人格形成に大きく寄与しました。「目標に向かって自ら考え鍛錬すること」「チームの一体感と自らの役割を意識すること」。そんな習慣は、大所帯で一つのゴールをめざすニュース番組制作の現場において、いま大いに生きています。でも洛星が私にくれたものはそれだけではない。最近、そう強く感じます。

洛星は「自由でカラフル」です。“オタク”も“ヤンキー”も“ガリ勉”も“スポーツバカ”も、あらゆるタイプの人間が何一つ分け隔てなく雑多に存在し、認められ、それぞれが入り混じりながら友人関係を形成しています。私がどのタイプだったかはさておき(笑)、これがどれほどサイコなことなのかに気づくのに卒業から10年あまりを要しました。

私は、多様な感性の人々がそれぞれの個性を活かしながら伸び伸びと生きる社会こそが、複雑化した現代の課題をしなやかに解決できると考えています。そんなこれからの時代に求められる大切な感覚が、洛星には根付いています。ぜひ皆さんも洛星で、自由に、伸びやかに、将来の可能性を広げてみませんか?ただし!生徒が“戸籍上の男性”のみで構成されている点においてカラフルさはありません。女性との向き合い方は、おいおい卒業後に学びましょう!(笑)

(KTVアナウンサー)



38期 (1995年卒)
田中 宏明さん

私の洛星での6年間は、すごく地味なものでした。元来、控えめな性格でしたので、周囲から見ると、ただただ勉強だけ頑張っ、志望する大学へ進んだように見えていたと思います。

しかし、そんな私でも、洛星での6年間を楽しく過ごし、さまざまな経験をする事ができました。それはまさに、多様性を認める風土があったからですが、私目線で言えば、控えめな奴でも、多くの経験を積み中で、少しずつ主体性や積極性を身につけさせていく感じ、控えめな奴を控えめなまま放置しない感じが、洛星の底力だったと思います。私はこれにずいぶん救われました。

地元の大学を卒業し、私は地元の銀行に就職しました。中学・高校の6年間を有意義に過ごせたこと、地元の学校に育ててもらったという思いが、私が地元就職を選んだ大きな理由のひとつです。

銀行員として働く中で、その半分以上で人事担当を務めてきましたが、今、弊行も限らず、社会が求めているのは、個性豊かな多様な人材です。他より優れているだけでなく、他と異なる人材こそが、新たな価値を生み出し、道を切り拓いていける時代が到来しています。まさに、洛星の時代が来た、そう実感しつつ、卒業生たちの活躍を頼もしく、誇らしく、地元で見守り続けています。

(株式会社京都市銀行 人事総務部)



58期 (2015年卒)
早川 知志さん

洛星在学中は色々なことを経験させてもらいました。特にクリスマスタブローという静劇やクラス対抗の合唱コンクールは独特の一体感があり、好きな行事でした。これらの行事は生徒たちに任されていて、いい意味で無干渉な学校だと思います。僕個人の例であれば、中学時代は卓球部のキャプテンとして練習メニューやチーム編成を自主的に考え、団体戦で近畿大会まで進むことができ、よい思い出になっています。高校時代には数学にハマり数学オリンピックに熱中した結果、高3の夏に世界大会で金メダルをとることができました。半年くらい数学だけをしていたため他の成績が下がったりしていましたが、僕のことを信じ応援してくれる先生方に恵まれた結果だと思います。その経験が糧となって、東京大学で応用数学を学んだあと、現在はオックスフォード大学で博士学生として確率論を研究しています。

洛星は自主性を尊重する環境もさることながら、生徒たちのリラックスした雰囲気も特徴だと思います。中高一貫であることから部活動に全力で打ち込めますし、クラスにはとにかく色んな人がいて、それぞれの好きなことについて会話が絶えません。私は今28歳で、洛星の理系の同期たちが次々と社会に出ているタイミングです。友人たちが各々の分野で活躍しているのを楽しみ眺めています。後輩となる新入生も、刺激的な日々を楽しんでくれることを願っています。

(大学院生)

DATA

中学入試

	2024年度 [前期日程]	2023年度 [前期日程]	2022年度 [前期日程]	2024年度 [後期日程]	2023年度 [後期日程]	2022年度 [後期日程]
募集人数	165	180	180	35	45	45
志願者数	471	444	449	282	248	283
受験者数	455	428	434	256	226	243
合格者数	245	256	254	37	53	54
合格者最高点	371.4	363	371	340	350	337.5
合格者最低点	265.3	257	266.6	239	263	234

中学入試科目別

科目	2024年度 [前期日程]				2024年度 [後期日程]			
	国語	算数	理科	社会	国語	算数	理科	社会
満点	120	120	100	100	120	120	80	80
受験者平均点	63.4	76.4	61.2	69.3	67	63.3	40.9	49.9
受験者最高点	104	117	88	90	103	120	74	74
合格者最低点	38	48	44	52	58	54	37	41

科目	2023年度 [前期日程]				2023年度 [後期日程]			
	国語	算数	理科	社会	国語	算数	理科	社会
満点	120	120	100	100	120	120	80	80
受験者平均点	67.5	66.2	59.7	76.3	69.6	76.6	50.8	52.9
受験者最高点	97	110	90	96	95	120	80	70
合格者最低点	38	41	39	56	52	60	45	45

科目	2022年度 [前期日程]				2022年度 [後期日程]			
	国語	算数	理科	社会	国語	算数	理科	社会
満点	120	120	100	100	120	120	80	80
受験者平均点	75.6	77.1	49.3	72.4	71.2	65.5	31.5	56.1
受験者最高点	101	120	80	95	106	120	65	72
合格者最低点	58	49	33	57	46	57	23	47

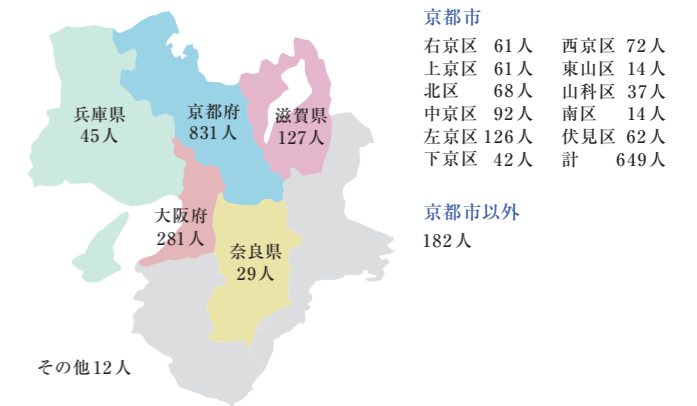
奨学金制度

- 学校法人ヴィアトル学園 奨学資金
保護者の経済事情の変動等により、学費負担が困難となった生徒に対して、奨学金(年20万円)を支給いたします。
- 学校法人ヴィアトル学園 メーブルリーフ奨学金
希望者を対象として、金融機関奨学ローンの利息の一部を補助(給付)いたします。
- ヴィアトル学園 教育協力会育英資金
保護者の組織であるヴィアトル学園教育協会が、保護者の経済事情の変動等により、学費負担が困難となった生徒に対して、各年度1年間の授業料相当額を限度として貸与いたします。

その他の奨学金

- 学校法人ヴィアトル学園 国際交流奨学金
カナダ(学園教育環境充実資金によるヴィアトル会本部への表敬訪問他)
- 学校法人ヴィアトル学園 オリンピック奨学金
国際科学オリンピックなどへの生徒参加を奨励する奨学金(学園教育環境充実資金による)
- ヴィアトル学園 洛星同窓会 国際交流奨学金
オーストラリア(日豪国際交流プログラム)
- 学校法人ヴィアトル学園 短期留学生奨学金
アメリカ(学園教育環境充実資金による次世代リーダー養成プログラム)
- ヴィアトル学園 洛星同窓会 ホワイト奨学金
クラブ活動等において、すぐれた業績の見込める生徒や団体に給付
- ヴィアトル学園 洛星インターアクトクラブによる国際交流奨学金制度

中高生保護者住所 (2023年度) 在籍1,325人



通学所用時間 (2023年度)

